

誇りある  
皆の故郷

# 浅間台



平成24年度

10月号

学校・家庭・地域が一体となった教育の推進



## 一生懸命と感謝

校長 豊島 呈次

「アタマソクハロカ」に「浅間台小学校は安易な前年踏襲はしない。各行事で育てたい力を明確にして取り組む。」を掲げています。今回の運動会では「集中して一生懸命取り組む力」を付けることを目標として、子ども達に話をしています。子ども達は、それに応えようと一生懸命練習に励んでいます。

### 【集中力】

「いくぞ～！！お～！！」「わ～！！」校庭や体育館から聞こえてくる、子ども達の威勢のよい掛け声。少ない人数を全く感じさせない校庭一杯に響き渡る元気な掛け声です。校長室から校庭に目をやると、どの子もやる気満々。精一杯頑張っている姿が見られます。

「はい！！」朝練では、リレーや応援団の子ども達が、張り切った声で挨拶をしている姿がとても印象に残りました。浅間台小の子どもは生き生きと活動しています。その成長に思わず笑みが出てしまいます。

学年の表現の練習にも熱が入っています。「どっこいしょ～どっこいしょ！！」1・2年生はレベルの高いソーランロックの踊りに挑戦しています。自分の出せる声を精一杯体全体から出しています。「やあ～！！」3・4年生は鳴子と体の動きがダイナミックに表現されています。「せーの！！」5・6年生は恒例の組体操。高学年らしく指先まで神経を使い集団の美しさを感じます。練習中でも歯を食いしばって頑張る姿は感動ものです。子ども達は、先生の指示を真剣に受け止め一生懸命に練習に励んでいます。練習を見ていると、子ども達の集中力や、心を合わせて1つの作品を作り上げようとする気持ちが伝わってきます。その表情は実に生き生きとしています。

10月6日（土）は運動会。今年度は、子どもや保護者の負担を軽く出来るよう、開始時刻を9:30にしました。浅間台小学校では、個人競技、表現、団体競技の他に、たてわり班での競技がプログラムに入っています。午前中の最後のプログラムには全員が参加する低学年リレー、高学年リレーもあります。競技には、子ども達1人1人の名前が呼ばれ、小規模校ならではの1人1人が大事にされる運動会になっており、どの子も緊張感をもち、集中して一生懸命な姿が見られると思います。応援よろしくお願いします。



### 【感謝】

今年度も多くの方の協力と応援を頂いています。今回の運動会はその集大成と捉えています。

会場を埋め尽くす観覧用のテントは3町会、地域センターから借用しています。会場準備・片付けもダディーズクラブや多くの保護者の方のご協力を頂いています。



プログラム1番の準備体操のラジオ体操第一は、体育指導員の照井さんの2度の指導で正しいラジオ体操の動きができるようになってきました。プログラム15番の品川音頭では、地域の穂坂さん親子の太鼓と踊り、踊りの会の参加を頂きます。また、昼のアトラクションには白百合学園のダンス、同窓会からの未就学児への景品、六行会からフェイスタルの寄付など…。多くの方の応援とご支援ご協力を頂いている運動会です。感謝の気持ちで一杯です。今年度も大勢の参観をお待ちしています。